

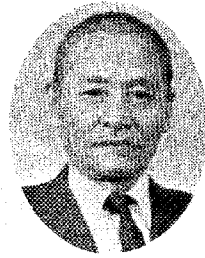
広報

# くらた

'78

新春号

# 新年のごあいさつ



徳本市 長本 町神

町民の皆様、明けましておめでと  
うございます。

昭和五十三年の輝かしい新春  
を迎え、皆さんのご健康とご多幸  
を心からお慶び申し上げます。

私も、お蔭をもちまして健康に  
恵まれ、重責を担わせていただ  
いておりますことは、ひとえに日頃  
の皆さんのご理解とご支援の賜で  
あり、ここに厚くお礼申しあげま  
す。

今、静かに過ぎし昭和五十二年  
を振り返ってみますと、インフレ  
と不況の連続であり、また、わが  
国をとりまく情勢は厳しく、とり  
わけ最近、ドル安・円高という  
新たな重要問題も加わり、七月に  
執行された参議院議員通常選挙を  
はじめ、政治に経済に激動の年で  
ありました。

地方自治体におきましても依然  
として、財源難などまことに厳し  
いものがありますが、昨年は地方自

治法が施行され、ちょうど三十年  
を迎え、人間でいうならば、働き  
盛りの年であります。地方自治体  
は、これからいろいろ問題に直  
面して順調の発展は一時経済界と  
同じ様低迷を続けるものと思いま  
す。

私は、このような社会環境の変  
化を十分認識し、電算機の効率的  
利用により事務の簡素化、経費の  
節減、職員採用の抑制など徹底し  
た行政事務の合理化を推進し、自  
主財源の確保につとめながら、よ  
り効果的な行政運営に献身努力し  
てまいりました。

住民の願いである災害防止につ  
いては、「防災は町民全員の手で」  
のローガンを基に町民の防災意  
識の向上を図り、治山治水対策を  
施し、防災事業の推進をすること  
が重要で、湛水防除事業、溜池改  
修事業、緊急排水施設、防火施設  
の整備が緑豊かな町を築き、町を  
災害から守るためぜひとも必要で  
あり、推進には情熱を注いできま  
した。また、教育施設の整備、  
充実のため町の中央部における小  
学校児童増加に対応する用地の確  
保を行い、また、一般町民の教養  
向上のため、幸田町立文庫を開館  
いたしました。さらに、教育関連

事業として、心豊かで愉しさいっ  
ぱいの町づくりを目指すため、ラ  
イフサークル運動を推進いたして  
おります。この運動によって昨年  
は、殿様まつり、かかし大会、ほ  
たるまつり、風揚げ大会、盆踊り  
コンクール、竹馬大会、文化協会  
の幸田まつり、体育協会の町民球  
技大会など種々の行事を開催し、  
とかく現代人が忘れがちな「ふる  
さと」をもう一度思い出し、郷土  
を愛する精神を大切にしていきた  
いと考えております。また、失わ  
れゆく郷土の生活、文化など貴重  
な文化財を保護するため郷土資料  
館の建設をしました。そして快適

な生活は、清潔な環境にあるとい  
う主眼に立ち、不燃物処理場を建  
設中であります。  
今、ここに新しい年を迎え、内  
外とも厳しい情勢下において多く  
の問題が山積しております。  
町民の皆さんが等しく生きがい  
を感じる教育、文化、産業、福祉  
の向上など、皆さんと共に語り、  
苦楽、難渋、困難を乗り越切り、体  
の続く限り自治の発達に微力をつ  
くしたい所存でございます。  
新しい年のはじまりにあたり、  
皆様のご多幸とご活躍を、心から  
お祈り申し上げます、新年のごあいさ  
つとさせていただきます。

# 新年のごあいさつ



長林 力 職小

あけましておめでと  
うございます。

輝かしい新春を迎えるに当り、  
町議会を代表して町民の皆様  
に謹んで新年のごあいさつを申し上げ

表紙説明  
初日の出  
幸田町から見える日の出は  
水平線、地平線からのものでは  
ありませんが、初日の出と  
いうものは、何かしら心新た  
になり、今年、一年が平穩無  
事に……と祈らずにはいられ  
ません。

ます。  
浅学非才な私が昨年五月議会に  
おいて、はからずも議長の重責を  
負うこととなり、いまさらながら、  
その使命の重大さを痛感いたして  
おります。  
その後、私は議会の円滑な運営  
と町民の皆様の声が町政に反映さ  
れるような状況づくりのためにひ  
いては町政の伸展のため努力を続  
けてまいりました。

昨年、打ち続く円高と経済不  
況により町民生活は極度の圧迫を  
受け、地方自治の危機的様相が更

に深刻化の一途をたどるなかで暮  
れました。一方町民の皆様は町政  
に対する要望は、ますます高まっ  
ております。このような状況の中  
で迎えた昭和五十三年は幸田町に  
とって極めて重要な年になると思  
われます。  
即ち人口増加に伴う教育施設の  
整備充実を始め重要な諸問題に  
対応するには、あまりにも厳しい財  
政状況かと存じますが、町民を代  
表する議会人といたしましては、  
国、県に対しその対策を強く働き  
かけますと共に、執行機関と相協  
調して、財政の許す限り最大限の  
行政効果をあげるため、一丸とな  
って努力すべき年であると考えて  
おります。  
町議会は、住民の代表として、  
議決機関の機能を最大限に發揮し  
つつ皆様のご期待にそなうよう努め  
てまいります。  
どうか、本年もより一層のご支  
援、ご協力をお願い申し上げます。昭  
和五十三年が町民の皆様にとりま  
して幸せな年でありませうとお祈  
り申し上げます、新年のごあい  
さつといたします。

# 米は減反！負担は3倍に！

☆幹線水路は町が19.32%支払

☆矢作ダムの受益者負担8.7%町負担



## 国営矢作農水計画変更

矢作農水は、西三河地方一帯の農業、工業、産業の発展を図るために必要な水を確保し、利用するもので、すでに、それらに必要な水を確保するため昭和四十一年から五年をかけて多目的ダム「矢作ダム」が造られ、有効貯水量六五〇〇万トンのうち矢作農水は、三〇〇万トンの水を使う用水補給事業です。

昭和三十一年、矢作農水企画調査当時、幸田町の水稲田は約一四五〇haあり、農地造成を加え、果樹、水稲の食糧、嗜好作物で農業振興を図る目的が、造成地のミカンは奨励品種でなく、米作も半減してしまい、農水を利用する作物は全減になるなど農水は不用化しています。

このような社会情勢により米は余り、その減反に悩み、物価は跳ね上がり、負担は三倍になっていきます。

また、昭和五十六年から町では毎年一億八〇〇〇万円を矢作農水に充てなければならず、その額は、税収の四分の一にもなり、とても負担に耐え難いものになり、今後県の援助を強力に呼びかけていかなければなりません。

一方工事の方も米年には、久保田まで通水でき、他の部落でも昭和五十六年には全線通水可能な運びとなり、事務面では、市街化区域の決定や農振法の決定などにより受益地の変更、工事費の変更などの手続をしていかなければなりません。

こうしたことから現在、農林省をはじめとした関係機関で計画変更の手続きが進められていますが、莫大な町費をかけて行う事業ですので、計画変更の手続の調印は、重大な転機に立っています。なお、多くの問題を残す矢作農水です。

### 受益面積 (南部地域のみ) (ha)

町別	田	畑	計	町別比率
幸田町	553.6	325	878.6	69%
幡豆町	78.3	142.3	220.6	17%
吉良町		172.6	172.6	14%
計	631.9	639.9	1271.8	100%

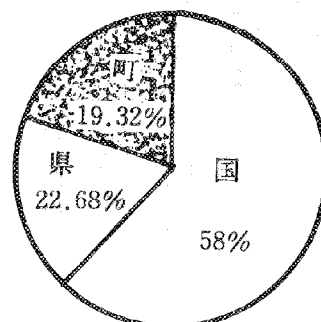
### 年間取水量 (千m)

町別	水田	畑	計	町別比率
幸田町	3,496.8	2,320.4	5,817.2	70.24%
幡豆町	89.3	1,116.4	1,205.7	14.56%
吉良町		1,259.1	1,259.1	15.20%
計	3,586.1	4,695.9	8,282.0	100%

### 年間負担額 (56年から15カ年間) (千円)

区分	幸田町	幡豆町	吉良町	計
矢作ダム	5.535	1.390	1.087	8.012
農水	130.125	32.671	25.564	188.360
計	135.660	34.061	26.651	196.372

### 事業費負担割合

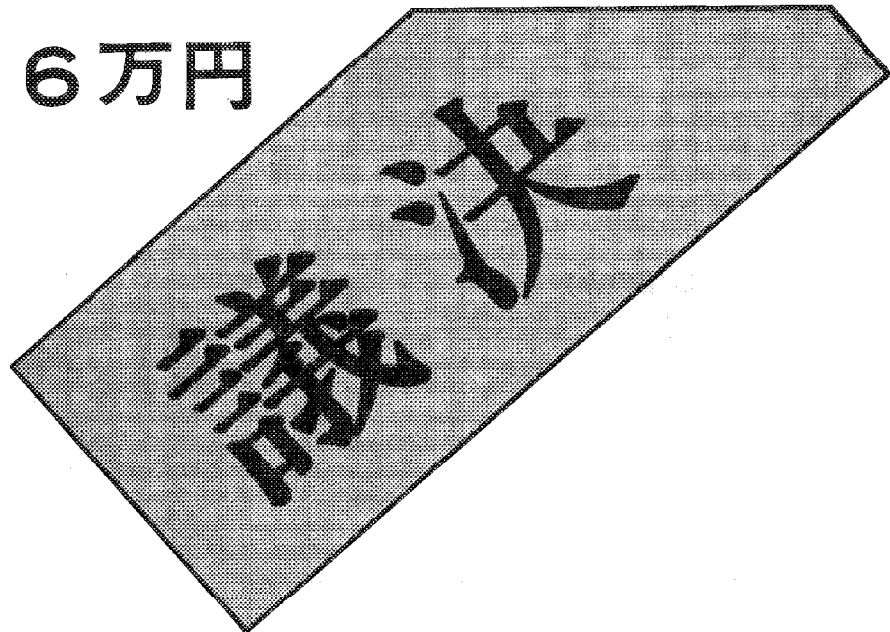




新設

# 小学校用地取得

坪当り6万円



第四回

定例会

昭和五十二年十二月九日招集

十二月九日招集の幸田町議会第四回定例会は、会期を十二月二十一日までの十三日間と定め、議員その他非常勤職員の公務災害補償条例の一部改正を始め、補正予算昭和五十一年度決算認定、学校用地取得等十八議案が提出され、慎重審議の結果次のとおり決しました。

### 総務常任委員会

第六十四号議案

幸田町議会の議員その他非常勤の職員公務災害補償等に関する条例の一部改正

概要 地方公務員災害補償法の一部改正のため

結果 原案可決(全員一致)

第六十五号議案

幸田町消防団条例の一部改正

概要 常備消防の人員機材の充実等に伴う改正

結果 原案可決(全員一致)

第六十六号議案

幸田土地改良区須美南浦地区土地改良事業のため

概要 幸田土地改良区須美南浦地区土地改良事業のため

結果 原案可決(全員一致)

第六十七号議案

幸田土地改良区野場地区土地改良事業のため

概要 幸田土地改良区野場地区土地改良事業のため

結果 原案可決(全員一致)

第六十八号議案

町有地の処分

補正予算(第三号)  
 概要 四五、三五一千円を追加し予算総額を二四八九七九〇千円とする  
 結果 原案可決(全員一致)

第七十二号議案  
 昭和五十二年度幸田町土地取得特別会計補正予算(第三号)  
 概要 学校用地取得のため二七一一八〇〇千円を追加し予算総額を四一三四二八千円とする  
 結果 原案可決(賛成多数)

第七十三号議案  
 幸田町職員の給与に関する条例の一部改正  
 概要 国家公務員の一般職の職員の給与に関する法律の改正のため  
 結果 原案可決(全員一致)

第七十四号議案  
 幸田町育児休業に係る給与等に関する条例の一部改正  
 概要 育児休業法の一部改正のため  
 結果 原案可決(全員一致)

### 産業土木常任委員会

第六十九号議案

用悪水路の一部公用廃止及び処分

概要 梅ノ木川、光明寺川の改修に伴う不用物件を払い下げ土地の有効利用を図る

第七十号議案(各常任委員会関係)

第七十一号議案  
 昭和五十二年度幸田町農業共済特別会計補正予算(第二号)  
 概要 一四四四千円を追加し予算総額を六二七四四四千円とする  
 結果 原案可決(全員一致)

議案四号  
 老人医療費無料化を六十八歳まで拡げること等を要請する請願  
 概要 老人医療費無料化の適用年令を六十八歳に引き下げ五十三年度から実施する請願  
 結果 不採択(賛成少数)

### 厚生文教常任委員会

議案五号

昭和五十一年度幸田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算

概要 歳入 三六、五五、四九〇円 歳出 三六、五五、四九〇円

結果 原案認定(賛成多数)

議案六号

水田利用再編対策に関する意見書

概要 強制転作とせず、自主転作できるような価格保障、基盤整備、資金援助等の条件整備また米の消費体制の強化

結果 原案可決(全員一致)

議案七号

老令医療保障に関する抜本改革について

概要 老人医療保障の抜本改革

結果 原案可決(賛成多数)

第七十五号議案

町有財産の取得について

第七十五号議案  
 町有財産の取得について  
 概要 新設小学校建設用地の先行取得  
 結果 原案可決(賛成多数)

### 決算特別委員会

議案二号

昭和五十一年度幸田町一般会計歳入歳出決算

概要 歳入 三、六三、二四三、〇二四円 歳出 三、五三、五三六、七七八円

結果 原案認定(賛成多数)

議案三号

昭和五十一年度幸田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算

概要 歳入 三六、五五、四九〇円 歳出 三六、五五、四九〇円

第七十五号議案  
 町有財産の取得について  
 概要 新設小学校建設用地の先行取得  
 結果 原案可決(賛成多数)

### 本会議(即決分)

議員提出第六号

水田利用再編対策に関する意見書

概要 強制転作とせず、自主転作できるような価格保障、基盤整備、資金援助等の条件整備また米の消費体制の強化

結果 原案可決(全員一致)

議員提出第七号

老令医療保障に関する抜本改革について

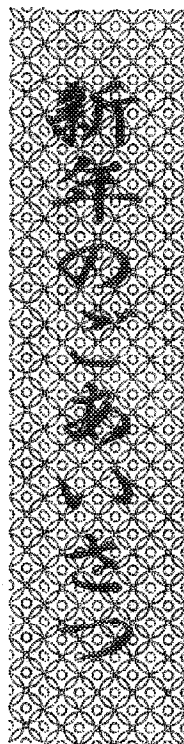
概要 老人医療保障の抜本改革

結果 原案可決(賛成多数)

第七十五号議案

町有財産の取得について

取得	審議日程
原案可決(賛成多数)	9日 (本会議第一日目) 会議録署名議員の指名 会期の決定 諸報告 全議案上程説明
	10日 (休会日)
	11日 (休会日)
	12日 (本会議第二日目) 会議録署名議員の指名 上程議案の質疑
	13日 (本会議第三日目) 決算特別委員会設置、付託 決算特別委員会！分科会付託 会議録署名議員の指名 一般質問
	14日、15日 厚生文教委員会、同分科会
	16日、17日 産業土木委員会、同分科会
	18日 (休会日)
	19日、20日 総務委員会、同分科会 厚生文教委員会 分科会長報告
	21日 (本会議第四日目) 決算特別委員会 分科会長報告 本会議 会議録署名議員の指名 委員長報告 討論、採決 追加議案上程、即決



教育長 齋藤 巖

でいく覚悟です。

小中学校は施設の充実、体力の増強に役立つ方法を考え、次代を背負う児童・生徒の育成を図り、また、社会教育は公民館を学習の場として、分館を利用して学習の便を図ります。

新年あけましておめでとうござい  
います。

旧年中は、格別のご理解、ご協力を賜り、多大なる成果を挙げることができましたことを厚く、お礼申し上げます。

町立郷土資料館は訪れた見学者も延べ五〇〇〇人を教え、学校給食センターも順調に運営され、児童・生徒の体位向上に役立つことと思ひます。

また、昨年の十一月に開館した町立文庫は、町民のみならずの心の糧、知識を収得する場所として利用できるよう努力しました。

今年度推進中のライフ・サークル運動は、伝統ある風習、行事などをもう一度掘り起し、郷土の見直し、町づくりを願って運営いたし、好評を得ました。

文化協会、体育協会の方々のご尽力に感謝し、お礼申し上げます。新しい年を迎え、決意を新たに教育愛をもって、教育行政に臨ん

### 人口動態

(昭和52年12月1日現在)

総人口	24,266人	人口	24,266人
内帯	12,386人	内帯	12,386人
世帯	6,211世帯	世帯	6,211世帯
出生	33人	出生	33人
死亡	9人	死亡	9人
転入	81人	転入	81人
転出	62人	転出	62人
男女別		男女別	
男	11,173人	男	11,173人
女	13,093人	女	13,093人

町営グラウンドも整備し、野球、ソフトにと多面的な利用をお願いします。今年、四月には小学校で、六学級の増加となり、今まになかった学級増を見ます。以上のように、今後、私たちに課せられる責任は重大で、町民のみならずの格別のご理解、ご協力を賜り、対処していきたいと思ひます。

年頭にあたり、決意と所感を述べ、新年のあいさつとします。

### 初

夢(はつゆめ) 二日の夜 おめでたい夢を見れば、一年じゅう幸運にめぐまれるという俗信があつて、いい夢「吉夢」をねがって、まくらの下に宝舟の絵を画いた図を敷いて寝る風習がありました。東京では明治のころまで、二日の夕方「おたから、おたからあ」と宝舟の図を売り歩いた人がいたそうです。宝舟の図は、いろいろあつたようですが、おもに帆を張った舟に宝物をいっぱい積んでおなじみの七福神(エビス、ダイコク、ビシヤモン、ペンテン、フクロクジユ、シユロウジン、ホテイ)の乗ったもので、それに有名な回文の歌「なかきよのとおのねふしのみなめさめなみのりふねのおとのよきかな」といつて、富士の夢が一番めでたく、鷹となすびがそれに次いでよいとされ、この夜、見た夢が吉夢だったら、宝舟の図を折りたたんでお守袋に大切にしまつておいてその年の幸運をねがい、悪い夢だったら翌朝早く川に流してしまおうという、おもしろい行事です。

### お

雑煮(ぞうじ) お正月料理のうちで、いちばん重要なものは何と云つても「お雑煮」でしょう。

おぞうじなど、食べもの屋さんへ行けば一年じゅう売ってはいませんが、一般の家庭では、餅(もち)のある冬期、とくに正月三が日にたべる人が多いようです。『貞丈雑記』という古い本に、

## 季節の話題

新年あけましておめでとうござい  
ます。「1年の計は元旦  
にあり」といいますが、新しい年を  
迎えてわたしたちは新  
しい生活計画をたて、新しい出発点  
をとりたいものです。

参考文献 行政広報マニュアル

雑煮のほんとうの名はほうぞう、気を益し、中を温め、小便を締め大便を固める……と記され、『本草綱目』には、臟腑を保養するのて保藏の名に該当する……とあります。近畿で、かんと呼ぶのは「

と調理方法により、各地によつてちがいが、また、同じ地方でも、各家々によつてそれぞれの風があつて一概にいえませんが、いろいろ趣向をこらした地方色が現れるところに、おいしさが生まれてくるようです。ただ、関東地方では切りもちを焼いて用いますが、関西地方では丸もちをゆでて使います。そして、むかしから東京のおぞうには、清汁(すまし)仕立てにするのが普通ですが、関西や四国、九州ではミソ仕立てにするところが多いようです。

「料理物語」には、雑煮は味噌または清汁に仕立てる、餅、豆腐や芋、大根などを入れてよし……とあり、『守貞漫稿』には、京都で戸主の料には必ずオヤイモを入れる、大阪はミソ仕立て、コイモ、ヤキドワフ、ダイコン、ホシアワビ、丸モチで、江戸は切りもちを焼き、小松菜を加えてかつおぶしを用い、しょうゆの汁で……とあります。信州では、からざけ(ほしたさけ)や、くしこ(ほしなまこ)、くしあわび、とうふなどのほかに、わらび、だいこん、かんぴょう、きじ、花かつおなど加えますが、尾張、伊勢地方では名物のほまくりを使います。

また、雑煮に使われる鳥肉には、むかしからカモが一番とされていりますが、塩ふりを使うところもあります。いま一般に行われている雑煮には、セリ、ミツバ、ダイコン、カブ、ニンジンなどに鶏肉を加えたものが多いようです。



【長嶺】吉野輝美、本田直子、藤江やよい  
中村祐治

【久保田】杉浦明人、野沢智恵子

【坂崎】

齊藤裕子、近藤晃宏、小山志のぶ  
村越義明、平岩孝之、鈴木千加子  
三浦正明、平岩信夫、山本日登美  
林あさ子、浅井義正、平岩かをる  
浅井守政、石川典良、小林 重美  
杉浦友子、杉浦輝男、佐竹 則男  
杉浦恭子、上原久明、酒井 景子  
浅井初代、岩下和代、青木裕美子  
小平敏文、安楽瑞枝、金田もと子  
町田幸子、甲斐陽子、深江 安代  
梅本和徳、遠山章子、山本 好子  
中野町子

【大塚】

平松松美、足立充弘、磯部江美子  
小林正夫、齊藤和子、杉浦 道弘  
水野健一、天野啓治、清水三枝子  
鈴木利幸、伊奈 修、羽根渕正和  
徳光博美、仲井康子、山下由美子  
川口澄男、中村洋子、鈴木 重雄  
陣内芳高、山本芳幸、大上潤一郎

【高力】

薮田長久、谷川重之、川口 哲夫  
志賀鈴江、古閑龍己、内藤 正一  
小林峰代

【露田】

河本孝弘、鈴木和人、鈴木美智子  
鈴木 悟、鈴木勝己、藤森津代子  
鈴木義雄、鈴木広美、鈴木三千枝  
鈴木守雄、赤川真吾、野沢みどり  
柴山ひとみ、石川幹男、宮地喜和子

平 俊郎、小林雅世、佐々木真智子

【新田】志賀 力、志賀克彦

【岩堀】

鈴木みはる、志賀昇、都築美千代  
酒井照美、本多慶子、喜多真智子  
小野育子、小野 弘、番野みさ子  
池田尚子、岩崎紀子、小野ひろ美  
池田 誠、志賀伸峰、池田美千代

# 新成人紹介

今年成人を迎えられるのは、  
昭和三十二年四月二日から昭和  
三十三年四月一日までに生まれ  
た幸田町在住の方々です。  
十二月一日現在で三三五名  
です。

◎氏名の記載漏れ、誤字、脱字  
がありましたら、教育委員会  
事務局へ連絡ください。

公社 二二二二一  
有線 二〇二八

杉浦明美、宮地靖仁、岡崎美由紀  
榊原利宏、石川和子、小野由紀子  
小澤和代、大山裕昭、小林 正彦  
近藤節子

【横濱】

星野光秋、藤田信行、今村 紀和  
都築広美、清水久行、花田由美子  
松本秀雄、兼平和男、都築 康司  
畔柳政紀、山本啓一、畔柳 友幸  
松代伸司、高橋 泉、有馬 勝治

【萩】山崎千里、西垣直美、児玉 仁美  
神田久代、内田茂樹、小野久美子  
内田道子、草次一義、勝田 正代  
杉浦秀夫、小野浩史、加藤 誠  
小野 学

【岩谷】

星野純子、加藤恵子、榊原千賀子  
浅野昌広、山本政志、佐藤美智夫

## 第三〇回

### 幸田町成人式

一月十五日(日)  
午前九時  
中央公民館

\*とこ 午前八時三十分～九時  
\*受付 午前八時三十分～九時  
なお、成人式には、例年のと  
おり洋服(簡素なもの)で出席  
ください。

長谷恭子、山崎経雄、金沢惣一郎  
鈴木 巧、坂本愛子

【市場】

長谷治己、河西一芳、三浦きわ子  
三浦成人、三浦準一、小林 明美  
安藤充彦、高津信之、大竹 則子  
山本真司、室田祥治、日高 有子  
天野晴美、本田秀美、竹内美智子  
金子衛子、音部春彦、三浦 富雄  
三浦栄子、伊沢義信、高木 洋一  
山本康子、鈴木宏枝、天野 孝彦

【重】

齊藤 孝、大隅和俊、齊藤千佳子  
野田佳孝、前田敬勝、神取美恵子  
黒野美子、小島幸江、三田村和弘  
竹本光義、岩瀬雅美、近藤 博之  
伊藤嘉英、大竹哲男、石田とみ子  
岩瀬正明

【海谷】

峰谷幸恵、養子英子、鈴木由紀夫  
村越泉、村越きみ江、山本三枝子  
田辺八重子

【野堀】

鈴木健一、山本和三、山本万亀子  
坂本清美、天野範久、大須賀孝雄  
近藤藤子、永井光春、大須賀幸子  
杉浦 茂、大須賀隆、左右田克己  
大森明美、永井義弘、大須賀泰昌

【永野】

山本典之

【須美】

加藤隆弘、加藤 隆、田境美和子  
水野勝美

【六塚】沢戸恵広、松尾 強、松永えみ子  
志賀善彦、志賀幸弘、力武不二男  
鈴木一彦、越山典子、広野 五月  
藤井俊幸、浜田隆則、村山美千穂  
宮路敏美、仲吉勝司、鹿庭美佐子  
中司隆治、野口和敏、宮崎久美子  
坂元利文、磯崎明子、植村 政芳  
中尾吉光、三鍋房雄、鍛冶舎純一  
大谷恵子

【上六塚】

岩瀬浩二、氏田利之、志賀佐智子  
黒木澄恵、荒井晴子、大須賀高康  
野尻信夫

【福山】

長谷明美、稻吉妙子、長谷たつ枝  
長谷和子、竹村重夫

【逆川】

稻吉操子、稻吉陽子、稻吉久美子  
長坂好雄、稻吉明男、稻吉千津江  
稻吉よし子、春日井吉広

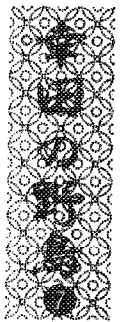
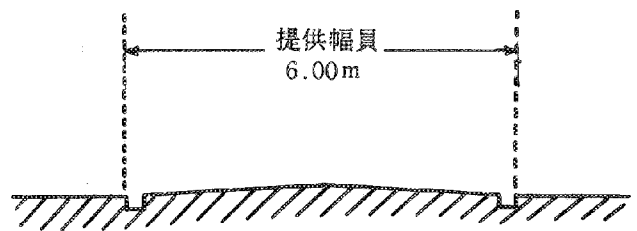
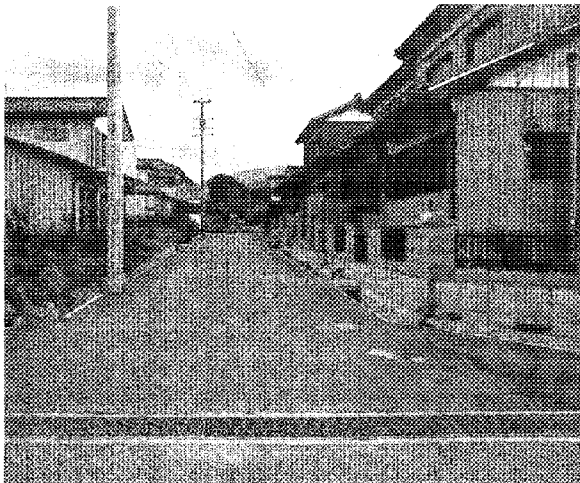
【三葉】

安藤 薫、松川純子、浦中美津枝  
川原則子、佐藤良子、上藤とも子  
村松妙子、井上百合子、浦田たづ子  
北原信子、地追ちづ子、大野真由美  
皆川幹子、井上和子、熊谷きよ子  
二本柳満由子、二本柳満利子  
相庭明美、居也終子、齊藤まゆみ  
平隆子、池之野きくよ、山村桂子  
嶺安代、中村とよ子、橋本アイ子  
飯屋佐美、柿山洋子、江口あい子  
浜田成子、佐藤正子、安藤コトエ  
石郷岡英子、伊藤ミヨ子  
田嶋礼子

# 街づくりの協力者

## 大草・松山地内

(有)〇見〇地より道路敷として  
土地(約540㎡)を無償提供  
される。



### ツグミ (冬鳥)

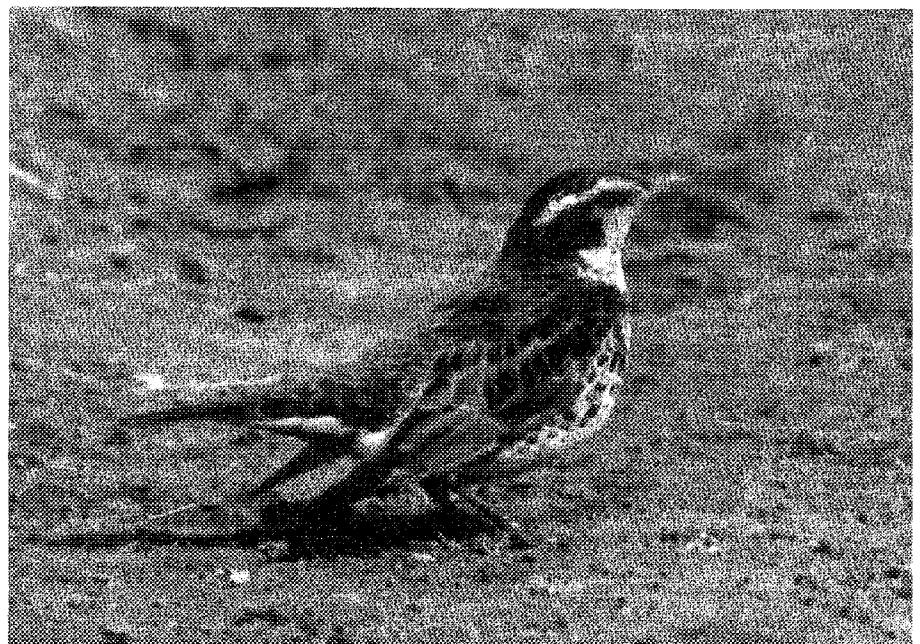
木枯しが吹き始め、冷え込んで  
きますと「クイ、クイ」とよ  
く通る野鳥の鳴き声が聞こえてき  
ます。それがツグミです。

ツグミは、夏の間、シベリヤ方  
面で繁殖し、秋になると大群をな  
して越冬地の日本へ渡ってきて、  
町内にもたくさん飛来します。

ヒヨドリくらいの大きさで、背  
が褐色、翼がキツネ色で、まゆ線  
と喉がクリーム色、腹が白っぽい  
鳥です。

日本へ飛来してきたはじめの暖  
かいうちは、山中で、群をなして  
木の实などをついばんで暮らし、  
十一月末頃からぼつぼつと里でも  
見られるようになり、遠慮がちに  
他の野鳥が残した柿などをついば  
んでいる姿が目につきます。

そして、氷が張る頃になるとせ  
きを切ったようにたくさんで、田  
畑のあちこちで元気な鳴き声が聞  
かれるようになり、家の庭でもよ  
く落葉をガサガサとかき分け、好  
物のミミズなどを探し出して食べ  
ては、時々、顔を挙げ、周囲を見  
渡し、人が近づくと「クイクイ」  
と愛きようのある鳴き声を上げて  
逃げていく様子は、冬枯れの殺風  
影な中であっては、ユモラスで  
愛鳥家仲間では、この鳥を「冬



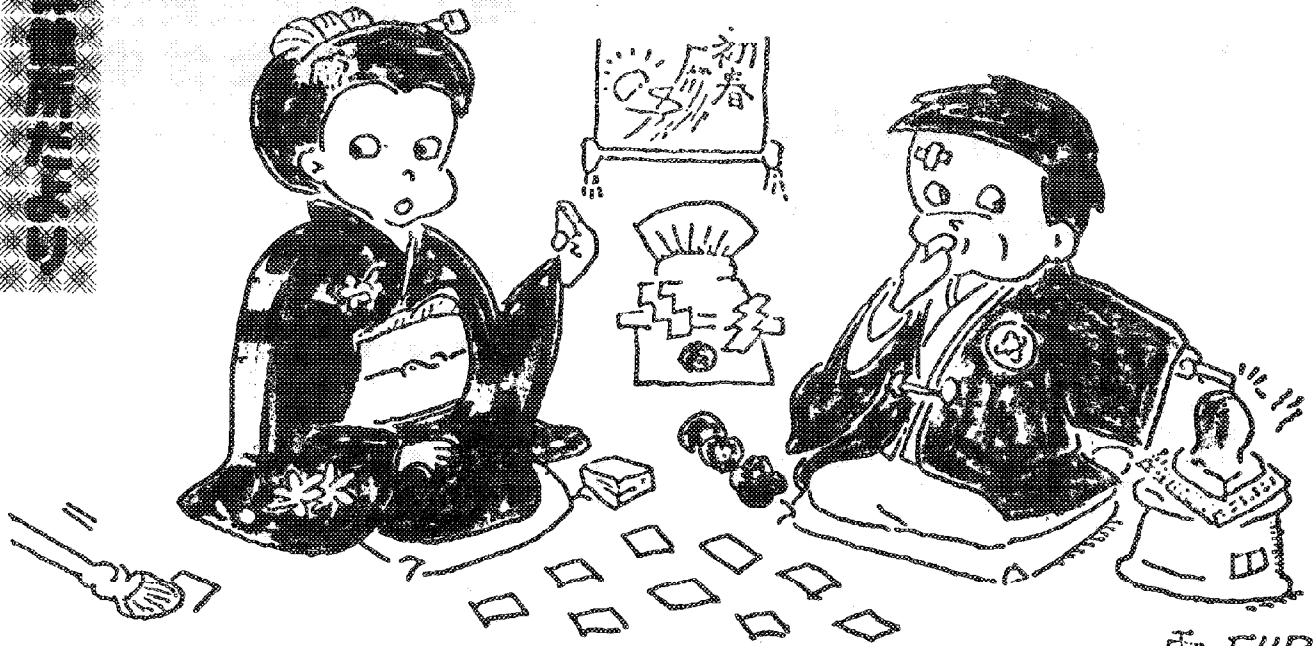
使者」と親しんでいます。  
冬鳥としては、比較的遅くまで  
見られ、四月になって三三五五、  
繁殖地を目指して帰っていきま  
すが、ツグミといえは、かつては、  
カスミ網猟で大量に捕えられ、焼  
鳥にされていたかわいそうな野鳥  
ですが、今でも禁じられたカスミ  
網猟が密猟者により行われ、その  
目を逃がれて来年も無事に元気な  
姿を見せて欲しいものです。

「冬の使者」  
ツグミ

(大草にて撮影)



健康な暮らし



画.FURU

<p><b>は</b> バランスのとれた献立 朝昼晩</p>	<p><b>た</b> 食べ物の衛生・相談 保健所へ</p>	<p><b>に</b> 妊婦さんみんなそろって 母親教室</p>	<p><b>す</b> すてられた犬も迷惑 人も迷惑</p>	<p><b>て</b> 手洗いは病気予防の 第一歩</p>
<p><b>け</b> 健康の確認しよう 定期検診</p>	<p><b>ふ</b> 二人で行こう 婚約したら 婚前学級</p>	<p><b>み</b> 三つの子反抗するの 意味がある</p>	<p><b>の</b> 飲めるかどうか 検査が必要 井戸の水</p>	<p><b>し</b> 浄化槽管理悪けりゃ たどのツボ</p>
<p><b>岡崎保健所</b> 岡崎市康生通西三三三〇 電話(052)二二二二五〇一</p>	<p><b>ほ</b> 保健所をうまくつかって 健康管理</p>	<p><b>ふ</b> 二つの子 フッ素を塗って 歯を強く</p>	<p><b>こ</b> 心のやまい 一人で悩まず 保健所へ</p>	

# 戦没者遺族に対する 「第2回特別弔慰金」 の請求をお早目に

この制度は、終戦三〇周年にあたり戦没者の遺族に対し、国として改めて弔意を表わすため、昭和五〇年四月に国債（額面二〇万円、一〇年償還、無利子）が支給されることになったものです。この請求時効が、昭和五十三年三月三十一日でありますので、まだ、請求手続のしていない方は、お早目に役場住民課で請求用紙の交付を受けて手続きをしてください。

**支給対象者**  
昭和十二年七月七日（日華事変）以後に、公務上または勤務に関連して死亡したものと、軍人、軍属または準軍属（軍需工場に採用された者、動員学徒、女子挺身隊員など）であった方の遺族で、昭和五〇年四月一日において戦没者など

につき、公務扶助料、遺族年金などの受給者がいない次の遺族の先順位の一人に支給されます。

**遺族の範囲**  
戦没者の死亡後、戦没者の兄弟と再婚した妻、氏を改めない法律上の婚姻をした配偶者、子、父母あるいは、祖父母、兄弟姉妹までの遺族の方々です。

詳細については、役場住民課または県民生部障害援護課（名古屋九六一―二二一一、内線三〇四三）へ

## 増・改築資金貸付の申込み受付中

昭和52年度、第3回住宅改良（増・改築）貸付の申込み、受付を下記の要領で、現在、行っていますのでご利用ください。

記

1. 申込み受付期間  
昭和53年2月14日(火)まで
2. 融資予定戸数  
21,000戸
3. 選定方法  
受付順に選定します。ただし、申込みが融資予定戸数に達したときは申込み受付を締め切ります。

参 考

1. 融資制度の内容  
(1) 融資限度額  
140万円（木造住宅を増改築する場合）

- (2) 利率  
年、6%
- (3) 返済期間  
10年以内
- (4) 返済方法  
原則として2か月払い

詳細については、住宅金融公庫名古屋支所、住宅相談所へ  
(☎052-935-7621)



もちつき大会（豊保）

## 農業近代化資金の 申込みは

一月十四日までに

昭和五十三年四月より愛知県では、農業近代化資金などの貸付事務が機械化されます。

このため、今年の田植えなどに使用する田植え機、耕耘機、トラクターなどを農業近代化資金などを利用して購入される方は、一月十四日までに農協貸付課へ申込んでください。

なお、期限後は、申請をしても承認されませんので注意してください。

詳細については、農協または役場産業課へ。



## 第二〇回 青少年とともに すすむ冬の運動

冬は、年末、年始と青少年にとっては、たのしい時期ですが、反面、冬休みがあり非行や交通事故などの危険が生じやすい時期でもあります。

こういう時期こそ「明るい家庭」

「よい社会」づくりには地域ぐるみでの心がけが必要なときです。

### 運動期間

一月二〇日まで

### 運動目標

- ・ 明るく規律ある家庭を築きましょう。
  - ・ 非行や交通事故のないよい環境づくりをすすみましょう。
  - ・ 健康なからだづくりに努めましょう。
  - ・ 生活の無駄使いを無くし、物を大切にしましょう。
- 以上を重点目標に地域のみなさんがそろって青少年によい環境をつくってあげたいものです。

# 移動図書館

とき 一月二十三日(月)

ところ 中央公民館前

午前十一時～十二時

・深溝小学校

午後一時～二時

・坂崎公民館

午後二時～四時

後二時四十分

## 社会福祉充実に寄付

寄付者氏名 鈴木百合子

(金 五〇〇〇円)

ご意志にそうよう福祉事業に使  
わさせていただきます。



獅子舞い (大草子供会)

## 今月の納税

町県民税

第四期分

国民健康保険税

第四期分

納期限 一月三十一日

町民の運動

十二月五日付配置換

消防本部

中根 都夫(総務課)

都市計画課

加藤 隆弘(消防本部)

## 西三河消費生活センター1日教室

1月24日(火) 厳寒期の健康管理

※時間 午前9時30分～12時30分

※申込 前日までに西三河消費生活センターへ

TEL (0564) 53-0999

## 心配ごと相談

1月11日 加藤幸一 平野フミエ

18日 佐橋 登 植村 よね

25日 唐沢重光 上杉うた子  
永井まさ

・じかん 午前九時～十二時  
・ところ 中央公民館第五会議室

## 行政相談

とき 一月十八日(水)

午前九時～十二時

ところ 中央公民館第五会議室  
相談員 横井一夫氏

## あなたの愛車の

## 大掃除はいかが!



(製作者 山本信義 大屋宏美)

かかしのおまわりさんが  
にらんでるよ! 運転手さん

「一年の計は元旦にあり」と古  
くからのことわざがありますね。  
あなたの車はこの年の初日に汚  
れてはいませんか。ガラクタは入  
っていませんか。又同じシートカ  
バーやクッションを半年も一年も  
かけっぱなしではちよつとゲンナ  
リです。

新しいものは、という方はきれ  
いに洗濯してかけ直すだけでも気  
分が変わるものです。

次に、シートベルトの掃除です  
が、ベルトをはずすのは面倒です  
から、固くしぼったタオルで強く  
ふくのが良いでしょう。

お正月の晴れ着をシートベルト  
で汚しては大変です。

また、日頃、自分で気付いてい  
た不良箇所の点検、整備も忘れな  
いでください。

あなたの愛車、ワックスをきれ  
いにかけて、おめかしさせてはい  
かがですか。

そうすればきっと今年も安全運  
転に協力してくれるはずですよ。

## 不用犬引取り

一月五日 (第一木曜日)

一月十九日 (第三木曜日)

二月二日 (第一木曜日)

午前中に役場裏へ持参ください。

## 編集後記

経済変動のさなかで明けた一九  
七八年、今年こそみなさんにとつ  
てよい年でありますように……

